

科目区分：外国語科目（中国語）

授業科目名	中国語					学期	曜日	校時
英語名	Chinese							
担当 教官名	曾文彬	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	木曜日	1校時 2校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>中国は5000年以上の歴史と古い文化を持っている国です。いま現在、全世界において中国語はよく使われています。中国語とは中国北部のことばを基礎とし、北京の話しことばの音を基準としたもので、中国では普通話といいます。中国経済の発展と国力の高まりにつれて、外国の皆さんが中国語を勉強する人はたえず増えています。中国語ではその基礎を学び、発音の特徴と簡単な会話を学びます。大きな声で発音し、くりかえし朗読し、暗記し、覚えるようにします。</p>								
テキスト、教材等								
<p>テキスト：塚本慶一監修・劉穎著『《新版》1年生のコミュニケーション中国語』（白水社） 辞書：上野恵司著“標準中国語辞典（第2版）”</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
木-1：T三 木-2：T二	授業中の表れ、宿題の提出状況と定期試験の成績により行います。							
授業計画								
<p>第一回．発音（声調、単母音） 第二回．発音（子音、複合母音） 第三回．発音（n, ngをともなう母音、擬声） 第四回．発音（声調の変化、ル化音） 第五回．第1課 } 自己紹介 第六回． " } 第七回．第2課 } これは何ですか？ 第八回． " } 第九回．第3課 } これはいかがですか？ 第十回． " } 第十一回．第4課 } 買い物 第十二回． " } 第十三回．第5課 } どこにありますか？ 第十四回． " } 第十五回．復習</p> <p>オフィスアワー） 在室中は可（上記「教官研究室」欄参照のこと）</p>								